

年間授業計画 新様式

八王子北高等学校 令和6年度

教科：国語

科目：論理国語

教科 国語

科目 論理国語

単位数： 2 単位

対象学年組：第 3 学年 A 組～ E 組

教科担当者：

使用教科書：（『精選論理国語』（東京書籍））

教科 国語 の目標：

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】論理的に考える力や深く共感する力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言葉が持つ価値の認識を深める。

科目 論理国語 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の特質について理解し、獲得する。	生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で、思いや考えを伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。	言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当時数	
			話 聞	書	読						
	混じり合う言葉 【知識及び技能】言葉に認識や思考を支える働きがあることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】図や表などを使って、自らの認識を深めている。 【学びに向かう力、人間性等】自ら論点における課題を調べようとしている。	①漢字への興味を発端とする、筆者が言葉に关心を持ったきっかけを読み取る。 ②日本語・漢字に対する認識と、フランス語・アルファベットに対する認識を対比的に捉える。	○	○	○	混じり合う言葉 【知識及び技能】言葉に認識や思考を支える働きがあることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】図や表などを使って、自らの認識を深めている。 【学びに向かう力、人間性等】自ら論点における課題を調べようとしている。	○	○	○	○	5
	言語と記号 【知識及び技能】言葉に認識や思考を支える働きがあることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】図や表などをを使って、自らの認識を深めている。 【学びに向かう力、人間性等】自ら論点における課題を調べようとしている。	①様々な記号とその定義について、筆者が述べていることを読み取る。 ②従来の記号学における記号観とはどのようなものか読み取る。	○	○	○	言語と記号 【知識及び技能】言葉に認識や思考を支える働きがあることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】図や表などを使って、自らの認識を深めている。 【学びに向かう力、人間性等】自ら論点における課題を調べようとしている。	○	○	○	○	5
定期考査							○	○		1	
1 学 期	環境問題と孤立した個人 【知識及び技能】言葉に認識や思考を支える働きがあることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】図や表などを使って、自らの認識を深めている。 【学びに向かう力、人間性等】自ら論点における課題を調べようとしている。	①環境問題の内実とその改善のための二つの手段を捉える。 ②なぜ近代科学の自然観の見直しが必要なのか捉える。	○	○	○	環境問題と孤立した個人 【知識及び技能】言葉に認識や思考を支える働きがあることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】図や表などを使って、自らの認識を深めている。 【学びに向かう力、人間性等】自ら論点における課題を調べようとしている。	○	○	○	○	5
	鏡の中の現代社会 【知識及び技能】言葉に認識や思考を支える働きがあることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】図や表などを使って、自らの認識を深めている。 【学びに向かう力、人間性等】自ら論点における課題を調べようとしている。	①「自明性の罠からの解放」とはどのようなことか理解する。 ②筆者の言う「矛盾」の内容をつかむ。	○	○	○	鏡の中の現代社会 【知識及び技能】言葉に認識や思考を支える働きがあることを理解する。 【思考力、判断力、表現力等】図や表などを使って、自らの認識を深めている。 【学びに向かう力、人間性等】自ら論点における課題を調べようとしている。	○	○	○	○	5
定期考査							○	○		1	

